

SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクト SMI都心ライン（自動運転関係）における 国補助事業等が採択されました

堺市では、堺都心部における便利・快適な移動環境の構築を目的に、堺駅と堺東駅を結ぶ大小路筋で、自動運転等の先進技術を活用するSMI都心ラインの導入を進めています。

このたび、SMI都心ラインの自動運転導入に向けた取組を進めるため、本市が国土交通省に申請した補助事業等が以下のとおり採択されましたのでお知らせします。

1 補助事業及び採択結果

SMI都心ラインのうち、自動運転実証実験及び3Dシミュレーション（国直轄事業を除き、事業費最大1.7億円程度）に係る各種補助金等の採択結果は以下のとおりです。

補助金等の採択結果一覧

補助事業等の名称		所管	支援額等	補助対象	採択年月
①	地域公共交通確保維持改善事業費補助金（自動運転社会実装推進事業）	国土交通省 物流・自動車局	60,000千円	自動走行、遠隔監視、信号協調に関する実証実験	令和7年6月
②	自動運転実証実験（路車協調システム）	国土交通省 道路局	国直轄事業として実施	路車協調システムと自動運転車両との通信を行う実験	令和7年3月
③	自動運転実証実験（走行空間）	国土交通省 道路局	4,320千円	自動運転車両の円滑な走行に資する走行空間を確保する実験	令和7年3月
④	都市空間情報デジタル基盤構築支援事業	国土交通省 都市局	7,500千円	3D都市モデルを活用した自動運転シミュレーション	令和7年4月

2 採択結果を踏まえたSMI都心ライン実証実験内容

SMI都心ラインの実現に向け、補助金等を活用し、自動走行や遠隔監視、信号協調、路車協調システム及び走行空間、正着等の自動運転実証実験を以下のとおり実施します。

また、3D都市モデルを活用した自動運転シミュレーションを行い、車両システムへのフィードバックを図ります。

実空間での実証実験と3Dシミュレーションを連携・融合させ、自動運転レベル4の実現に向けて取り組みます。

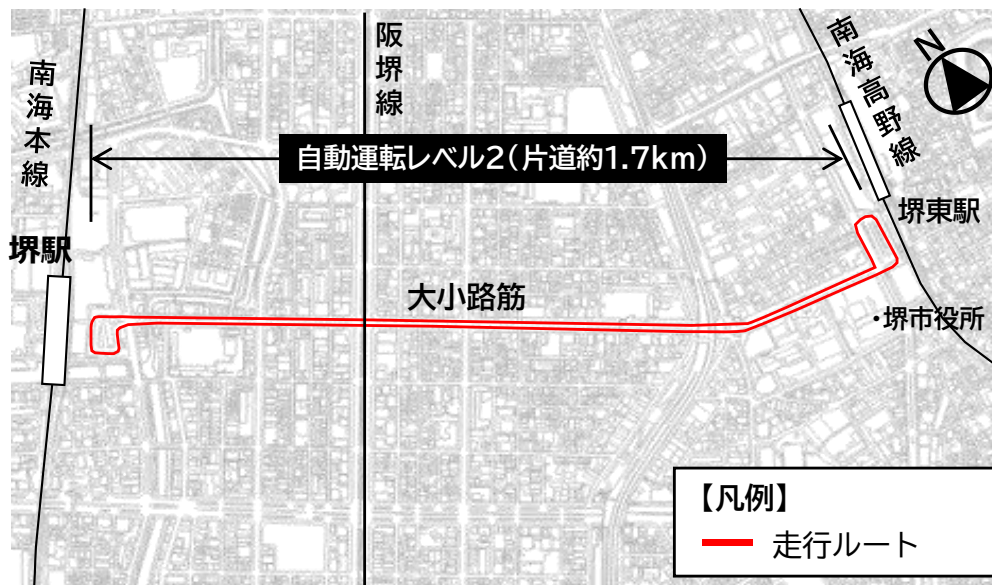
○自動運転実証実験の概要

- ・走行ルート：堺駅前～堺東駅前（大小路筋）
- ・実施時期：令和7年10月～令和8年2月（予定）
- ・実験車両：BYD J6
- ・自動運転レベル：レベル2（運転士が同乗します。）

※実証実験の詳細は、決定次第お知らせします。

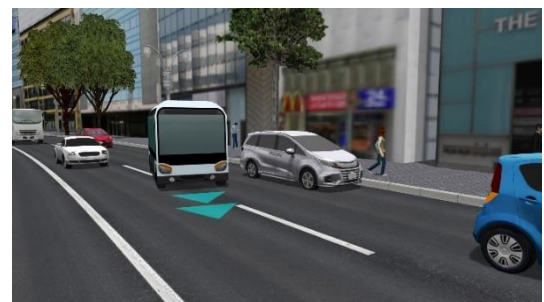


実験車両（BYD J6）



○3Dシミュレーションの概要

- ・実証実験では検証しにくい事象が発生した場合における安全運行をめざし、令和7年6月から、3D都市モデル（PLATEAU）を活用した3Dシミュレーションソフトを開発し、シミュレーションを実施。
- ・3Dシミュレーションにより、安全に運行するための対応策を検証し、自動運転車両にフィードバック。



3D シミュレーションのイメージ

3 実証実験の実施体制

自動運転実証実験は、『SMI都心ライン自動運転社会実装推進事業コンソーシアム』の構成員※と協働・連携して実施します。

また、3Dシミュレーションは競争入札により選定した株式会社フォーラムエイトへの委託により実施します。

※『SMI都心ライン自動運転社会実装推進事業コンソーシアム』の構成員

南海バス株式会社、先進モビリティ株式会社、関西電力送配電株式会社、株式会社パナソニックシステムネットワークス開発研究所、株式会社建設技術研究所 大阪本社

4 今後の取組

令和 7 年 10 月からの自動運転バスの走行実証に向け、関係者との調整を進め、都市部における自動運転レベル 4 の実装に向けた取組を進めます。

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：建築都市局 交通部 交通政策課 電 話：072-340-0417 ファックス：072-228-8468
----------------------------	---